



令和元年 11月号



法人団 財団 公益 奈良市生涯学習財団 田原公民館 奈良市若荷町1078-1 TEL/FAX 81-0888 発行責任者 泉森 由貴

「仮想とリアル」

館長 泉森 由貴

夢を見ていて、それが夢だと自覚できる場合があります。それを明晰夢というそうです。その世界では、夢から覚めることも留まることもある程度コントロールできるそうです。

でも、今回感じたのはその逆。台風19号そして続いて襲った21号の浸水被害をニュース映像で目にするたび、それが夢であってほしい。仮想のものであればいいのにと震えながら思っていました。「最強クラス」「想定外の」という言葉が頻繁に耳にする状況。私たちは、やりすぎといえるほど備えをしておくべきなのでしょう。

さて、夢や仮想という、必ずリアルという言葉もセットになっています。以前は我々がいるのが現実世界でバーチャルな世界は特殊な場所であったのが、今ではあって「リアルな世界では」と前置が必要になってきている気がします。それだけ、仮想空間と現実との境が曖昧になってきているということでしょう。でも、我々は仮想でも現実でもない不思議な営目を目にします。それは各町の神事、祭りです。かつては10月16日に固定されていたと言いますが今は10月の第2土日。家々には提灯が吊され、各垣内から頭屋と呼ばれる世話役が社に集まります。来年の頭屋は若殿と呼ばれ、

サポートに当たります。矢田原では一軒に3合ずつの餅米を献上し、頭屋はそれをつき、餅にします。宵宮では餅まきがあり、富を分け合います。本宮では神装束をまとった頭屋が神主と共に神事を行います。そうしてその年の収穫を祝い、自然に感謝を捧げるのです。見えない神と自然に宿るもの。目にできず触れられないものを残しているけることも人間らしい営みだと思えます。

最後に田原にも残る小さな習慣、亥の子餅について触れます。12月1日に食べるといこの餅は、くるみ餅とも呼ばれ、煮た大豆をすりつぶしたものに砂糖を加えます。それで餅を包んだものを食べると万病を防ぐそうです。元々亥の月、日、時間に食べると効果があると。奇しくも今年亥の年。くるみ餅を食べて冬に備えたいものです。今年には田原に大きな自然災害がなかったことに感謝し、まだ日常を取り戻していない被災地に少しでも気持ちが届けられるようにしていきたいですね。



わさび大根植えませんか

わさび大根という本州では珍しい野菜があります。アブラナ科の多年草で、原産地はフィンランドや東ヨーロッパ。根は太くて、白色で外観は山芋に似ています。

別名を西洋わさびといってローストビーフなどに添えるものです。清流のある所で育つ「本わさび」とは違って、日本では北海道などの寒い地域の山中で育つので山わさびとも呼ばれています。田原公民館では、これを山中の、寒さ厳しい田原で育つ新たな名産品として紹介したいと考えています。11月9日、10日の「田原なんでも文化祭」で株分けしたものを配布いたしますので、ぜひ独特の香りと辛みがある、わさび大根作りに挑戦してみてください。



わさび大根

「老春塾秋の館外学習」は 京都亀岡方面へ

10月18日、秋の老春塾館外学習は京都山崎・亀岡・伏見への旅でした。塾生60人を乗せた2台のバスはアサヒビル大山崎山荘美術館のある天王山麓へ。住宅街をぬけて急坂を歩くと静かな佇まいの美術館に着きます。文化財的価値のある山荘の雰囲気味わいながら、モネの睡蓮や東山魁夷のスケッチ画作品を鑑賞。本物の美について顔を近づけてしまします。



亀岡に移動し、楽々荘へ。煉瓦造りの洋館と書院造りの和館はかつてホテルや迎賓館として建てられたもの。食事と庭園を楽しみました。午後は伏見の酒蔵へ。酒は水が命。伏水と言われる名水から作られる伝統的な酒造りの工房を見学して、記念の撮影。急な坂道に驚いたり、雨に走らされたりしながら、皆さん無事に田原へ帰って来ました。家族へのお土産をたくさんもって笑顔でバスを降りられる姿がとても印象的な秋の一日でした。

お勧めの食べ方
・すりおろして醤油をかける (本来の味を楽しむ)
・そこにかつお節を混ぜる (すこしマイルドにいただく)
・さらにマヨネーズを混ぜ入れる (甘みと辛みを楽しむ)

育て方のポイント
・水はけの良い半日陰に植える
・適度に土寄せをして根の部分が露出しないようにする
・土壌が酸性に傾いている場合は土壌改良材で中和する
・土の深さは40cm以上、隣との間隔も30cm以上開ける
・植え付けは春(3~5月頃)がおすすめ
・収穫は11月~12月頃





取材：泉森 由貴
写真：上西美智子

茗荷町の古書店「みけね」堂」の
山中雄一郎さんを訪ねました。

今回は田原街道天満垣内にある、大きな倉庫にお邪魔します。扉の隙間から本棚とたくさん本が覗いています。▼まずは、この屋号と、どんなお店かを教えてください。●みけね(堂)といいます。古本のネットショップですね。CDやDVDも扱っています。▼通信販売ですね。いつ頃から販売されているんですか。●2015年の9月ですから4年になりますね。長谷の自宅から始めて、ガレージに移り、手狭になったのでこちらに越してきました。夏前に増床したんですよ。▼屋号の名前の由来は。●知り合いの猫好きからヒントを得ました。自分自身も最近、猫を飼い始めたんですよ。▼なるほど。平仮名なのがかわいいですね。では、お店を始めたきっかけなどは。●学校を出てずっとサラリーマンをしていましたが、身体を壊してしまって、出身地の田原に戻ってきました。そこで、自分で何かを始めようと思い立ちました。本が好きだったので、古書店をやろうとなり、自分の本を試しに販売したのがうまくいったことですね。▼そこから規模が大きくなったんですね。●はい。過去4万冊を売



り出し、2万冊くらい販売させてもらいました。▼すごいですね。仕入れはどうされているんですか。●開店当初から地道にチラシを蒔いて、個人宅から出張買取をしています。買取も以前は一軒、3日くらいの時間をかけたこともありましたが、今はある程度目利きもできるようになり、スムーズにさせてもらっています。▼買取の時に気をつけていることなどありますか。●本は一冊では軽いですが積み上がると違います。以前熊本地震の時に伺ったお宅は天井まで本が積まれていて怖くなって連絡をくれたんですね。古い雑誌なども多くて大変な作業だったのですが、終わったときにも感謝されたんですよ。それから、買取に行っているというより、片付けのお手伝いをさせてもらうという感覚が強いんですね。▼田原でやることの違いは。●ネット通販は場所を選びません。在庫を抱えるような業務は、田舎の方が有利に働くことも大きいと思うんです。▼では、これからの展望と地域へのメッセージをお願いします。●業務を手伝ってくださる方を募集しています。また、どこでも買取をしに伺います。また、せっかく田原地区でお世話になっているので、実際の店舗に足を運んでもらって対面での販売もやってみたいですね。▼最後に田原の好きな場所は。●長谷在住なので、やっぱり塔の森ですね。▼なるほど。とても気さくで親切的な印象の山中さん。地域貢献の新しい形をみた気がしました。お忙しいなか、ありがとうございます。ございました。

り出し、2万冊くらい販売させてもらいました。▼すごいですね。仕入れはどうされているんですか。●開店当初から地道にチラシを蒔いて、個人宅から出張買取をしています。買取も以前は一軒、3日くらいの時間をかけたこともありましたが、今はある程度目利きもできるようになり、スムーズにさせてもらっています。▼買取の時に気をつけていることなどありますか。●本は一冊では軽いですが積み上がると違います。以前熊本地震の時に伺ったお宅は天井まで本が積まれていて怖くなって連絡をくれたんですね。古い雑誌なども多くて大変な作業だったのですが、終わったときにも感謝されたんですよ。それから、買取に行っているというより、片付けのお手伝いをさせてもらうという感覚が強いんですね。▼田原でやることの違いは。●ネット通販は場所を選びません。在庫を抱えるような業務は、田舎の方が有利に働くことも大きいと思うんです。▼では、これからの展望と地域へのメッセージをお願いします。●業務を手伝ってくださる方を募集しています。また、どこでも買取をしに伺います。また、せっかく田原地区でお世話になっているので、実際の店舗に足を運んでもらって対面での販売もやってみたいですね。▼最後に田原の好きな場所は。●長谷在住なので、やっぱり塔の森ですね。▼なるほど。とても気さくで親切的な印象の山中さん。地域貢献の新しい形をみた気がしました。お忙しいなか、ありがとうございます。ございました。



はじめての女声コーラス
全8回を終了しました

6月に開講した、「はじめての女声コーラス」は中村操子先生をお迎えし参加者17人でスタートしました。

初回、先生も皆さんも緊張した面持ちで始まり、今後どうなるのかと心配していましたが、帰る頃には「これで良いよね？」などと12時過ぎまで先生と皆さんの会話が止むことがなかったです。

回を重ね、最終発表会(文化祭)の曲が決まり、その日に向け練習が始まって「この時には、帽子があったほうが良いよ。」など皆さんのイメージの凄さに驚きました。

コーラス経験の無い私(上西)ですが、回を重ねるたびに和気あいあいと楽しみなながら歌っている姿に心が弾み、いつの間にか一緒に歌っていました。

今回の講座は10月25日で終了しましたが、参加者より「初めてなので心配していましたが、皆さんと楽しく歌う事ができて良かったです。」「楽しいわこのまま続けたい。」「などの声があり、グループとして誕生することとなりました。初めての方でも楽しめるコーラスですので、「講座には参加してないけどやってみないか」と思われる方は11月22日10時に公民館までおいでください。お待ちしております。



11月の公民館行事とその他のお知らせ

- 8日(金) 文化祭作品搬入
- 9日(土) 田原なんでも文化祭 9:00~17:00
TAWARAキッズ 9:30~15:30
- 10日(日) 田原なんでも文化祭 9:00~16:00
出品物搬出 16:00~17:00
- 14日(木) プチ田舎暮らし・田原-串柿としめ縄- 13:00~16:00
- 15日(金) 移動図書館 14:00~15:00
- 23日(土) 勤労感謝の日
- 29日(金) 老春塾 13:30~15:30
- 30日(土) 田原ファン倶楽部-秋編 10:00~14:30

奈良市都祁保健センターからのお知らせ

- 大人の健康相談
日時：11月28日(木) 午後1時30分~4時
内容：保健師による健康相談
申込：開催日の前日まで
- 保健師による妊産婦・乳幼児健康相談
日時：11月26日(火) 午前10時30分~12時
内容：乳幼児の発育発達(体重・身長測定)と育児相談、妊娠中の生活
持ち物：母子健康手帳
申込：不要
- すこやかキッズ1・2・3「食べて、遊んで、げんきっ子！」
日時：12月10日(火) 午前10時~11時
内容：プチ講座「子どもの食事」(管理栄養士)
親子遊びと絵本の時間(保育士)
対象：1歳児
持ち物：母子健康手帳
定員：10組(多い場合は抽選。落選者のみに連絡)
申込：12月3日
*申込・問合せは、奈良市都祁保健センターへ電話(0743-82-0341)